

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1 . 講 師 Plastic and Reconstructive Surgery, David Geffen School of
Medicine at UCLA Postdoctoral Fellow 北郷 明成

2 . 演 題 第一部：ビスフォスフォネート顎骨壊死の病因と動物モデル
 第二部：アメリカ研究事情

3 . 日 時 平成23年10月20日(木) 17時00分～19時00分

4 . 場 所 M & D タワー 6 階 共用セミナー室 12

5 . 内 容

第一部：近年，骨転移癌，高カルシウム血症または骨粗鬆症などの治療・予防ためにビスフォスフォネートを投与・服用している患者にビスフォスフォネート顎骨壊死（Bisphosphonate-related Osteonecrosis of the Jaw ; BRONJ）が誘発されるとの報告が数多く見られるようになりました。現在，病態・症状に関しての一定のコンセンサスは得られている段階ですが，明確な BRONJ 誘発の病因メカニズムは未解明であり，未だ適切な予防法・治療法は確立されていません。本発表では，これまでに提唱されてきた病因メカニズムの仮説と動物モデル確立についてのオーバービューを行いたいと思います。さらに我々が提唱している仮説と動物モデルの作製についてご紹介したいと思います。

第二部：アメリカにおける研究事情と歯学部現状について簡単にご紹介したいと思います。

略歴：

1999 年：大阪歯科大学卒業。2003 年：大阪歯科大学院歯学研究科卒業（口腔外科専攻）歯学博士。2004 年：21 世紀 COE 研究員 京都大学 再生医科学研究 生体材料学分野（田畑研究室）。2006 年：日本学術振興会特別研究員。2007 年：Postdoctoral Scholar, Weintraub Center for Reconstructive Biotechnology, UCLA School of Dentistry。2010 年：Postdoctoral Fellow, Plastic and Reconstructive Surgery, David Geffen School of Medicine at UCLA。

連絡先 硬組織薬理学分野 大谷 啓一（内線 5460）